

指定管理施設実態調査 調査票(1)

1 施設名等

施設名	栗東市障がい児地域活動施設	住所	栗東市高野568番地4
		電話	077-554-1165
		ホームページ	http://www.cyogenki.com/

2 指定管理者及び市の所管課名

指定管理者名	特定非営利活動法人 チョー栗東元気玉クラブ	市所管課名	障がい福祉課
		電話番号	077-551-0113

3 施設概要

設置年月日	平成16年7月1日
設置目的	障がいのある児童の健全な育成を図ることを目的として、放課後、地域において他の児童や住民との関わりの中で社会的経験をつませるとともに療育により規則正しい生活習慣を維持させる事業。
施設内容	児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業の施設。
利用料金等	児童福祉法第21条の5の3第2項第2号に規定する額。
開館日・開館日時	開所日 月曜日～土曜日 長期休み・学校振替日 開所時間 10時～17時 サービス提供時間 平日 学校終了時～17時 休日 10時～16時

4 指定管理者が行う業務等

指定期間	平成29年4月1日 ～ 令和3年3月31日
管理運営委託料	令和2年度 0円
指定管理者が行う業務	①施設の運営に関する業務 ②施設の入所の承諾及び施設の利用料の徴収に関する業務、施設の維持管理に関する業務 ③施設及び設備の保守点検に関する業務 ④事業計画及び収支予算書、事業報告の作成 ⑤施設の環境マネジメントシステムの運営における必要な記録(法定点検、施設点検等)の報告
施設の管理体制	特定非営利活動法人チョー栗東元気玉クラブに管理・運営を指定管理で委託 平成20年度に危機管理マニュアルの設置、防火管理者講習会に参加、施設内通報訓練・避難経路の確認 平成24年度にAED設置 平成28年度に放課後等デイサービス事業を開始 平成29年度から休日・夜間の機械警備を開始

5 施設の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	令和2年度	79	56	144	153	137	147	152	144	140	139	133	144	1,568

利用料金制を採用している場合は記入のこと。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用料金収入(千円)	令和2年度	48	29	65	70	74	73	82	80	82	78	79	79	839

6 サービスの質の向上に向けた取り組み・利用者の反響等

令和2年度	今年度は新型コロナウイルスの感染予防から送迎時や来所時の手洗い・手指の消毒、検温の徹底をしました。市の助成金で空気清浄機を設置、施設内の換気を行い感染防止をしています。
-------	--

7 施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取り組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	今年度も4、5月は新型コロナウイルスの感染の影響により臨時休校となり、利用時間を短縮、保護者の送迎にて開所しました。6月からの学校再開後は感染防止に気を付けながら一台あたりの乗車人数を減らして送迎を再開しました。机や椅子の配置を換え、密にならないよう工夫しながら日々の活動を考えました。				
市の施設所管課の確認・検証意見	厳しい人員体制の中、利用者の多様なニーズに合わせた支援を実施してまいりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響による臨時休校の際についても、感染予防に配慮しながら、自宅待機が困難な利用者の支援を行うなど臨機応変に対応をしています。				
仕様等に対する実績(調査票(2)より平均値)	5	4	3	2	1

8 職員研修

(1) 基本協定での位置付け

研修実施の基本協定書への明文化の有無	人権同和問題	(有) 無
	従業員研修	(有) 無

(年度協定書に明記)

(年度協定書・業務仕様書に明記)

(2) 人権・同和問題等研修の取り組み状況

実施年月日	対象者	参加人数	研修内容(研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ・映画名等、社外研修の場合は実施主体)	実施区分		実施場所	所要時間
				組織内	組織外		
12月11日	職員	8名	人権・同和研修 DVD「ボイス 人権の教室」	○		栗東市障がい児地域活動施設	60分

(3) 人権・同和問題等研修に関する確認・検証

指定管理者の自己検証	全員に参加してもらうため、毎月開いている職員会議に合わせ日程を調整し研修を行った
市の施設所管課の確認・検証意見	多くの職員が研修を受けられるように工夫されています。

指定管理施設実態調査 調査票(2)

施設(サービス)名 障害児地域生活施設
所属名 障がい福祉課

指定管理仕様等各項目に対するチェックリスト							
番号	項 目	各項目の記載箇所	評 価(いずれかに○をすること)				
			5	4	3	2	1
1	利用者を支援するサービスを提供しているか	協定書	○				
2	利用者の声やニーズの掘り起こしをしているか	協定書	○				
3	環境・コストを意識して事業をしているか	協定書		○			
4	施設の環境マネジメントの運用における必要な記録の報告	協定書	○				
5	事業状況についての情報はサービス利用者に対し、可能な限り開示しているか	協定書		○			
6	ニーズに応じて延長サービスも実施しているか	協定書		○			
7	職員体制	協定書		○			
8	県・市の人権啓発学習会に参加しているか	協定書	○				
9	職員研修を計画し、実施しているか	協定書	○				
10	活動記録とその経理帳簿を正しく記入しているか	協定書		○			
11	事業計画及び収支予算書の作成	協定書		○			
12	事業報告書の作成	協定書		○			
13	施設利用料の徴収に関する業務	協定書		○			
14	施設及び設備の保守点検に関する業務	協定書		○			
15	施設の清掃に関する業務	協定書		○			
16	備品類の管理・調達	協定書		○			
17	緊急時の対応	協定書	○				
18	守秘義務の厳守	協定書	○				
19	個人情報の保護	協定書	○				
20	本業務の実施にあたり保険の加入	協定書		○			
合 計(○の数を記入すること)			8	12	0	0	0

※ 項目が足りない場合は、2枚目に記入のこと。

※ 評価が3、2、1の各項目については、改善策を調査票(3)に記入すること。

5: 基準を大きく上回ってできている。

4: できている。

3: 一部できていない。

2: 半分程度しかできていない。

1: 全くできていない。